

ドキュメントセキュリティシステム

PageACSES /PageACSES PRO、コニカミノルタより発売

“Felica 対応、電子文書から紙文書までをトータルでカバー”

2004年 10月 20日

コニカミノルタビジネステクノロジー株式会社（社長：太田 義勝 以下コニカミノルタ）は、三菱電機インフォメーションシステムズ株式会社（社長：笠井 鯉太郎 以下MDIS）と情報セキュリティ分野で提携を結び、共同開発したドキュメントセキュリティシステム「PageACSES（ページアクセス）」及び「PageACSES PRO（ページアクセスプロ）」を発売致します。

：ACSES(A-Class Security Stationの略)は、最上級のドキュメントセキュリティを目指すMFP のオプション製品です。

：MFP(multi function peripherals)：コピー、プリンタ、スキャナ、FAX 等多様な機能を有する複合機。

昨今、企業の管理する個人情報の漏洩事件が多発していますが、それは企業の信用失墜のみに留まらず、企業の存続にかかわるほど甚大なる被害を及ぼす危険性を孕んでいます。また 2005 年 4 月 1 日の「個人情報保護法」完全施行にあわせ、各企業は、社内全体の個人情報の所在や用途を特定し、漏洩を防ぐ対策を義務付けられています。このような背景の下、セキュリティソリューション市場は今後数年間、10%前後の伸びが予想されています。

国内の複写機/MFP 市場は、04 年推定で約 70 万台、金額ベースで約 5000 億円の規模となっていますが、この市場でも急速なデジタル化が進み、台数では 80%以上、金額ベースでは約 90%がデジタル機というデータもあります。これらのうち、コントローラ装備機の比率、つまりMFP化率は 40%以上（約 45 万台）を占めており、これらの機器から、年間 1400 億枚もの紙が出力されています。

MFP は、コピー以外にプリント、FAX、スキャンという紙の入出力に関する複数の機能を有していますが、特にスキャン機能の搭載により、紙ベースの情報を電子化し、瞬時にどこへでも送信可能となりました。最近、特に HDD のデータセキュリティに注目が集まっていますが、これは全体のごく一部にしか過ぎません。

このような環境認識の下、これからは、紙情報の入出力のトータルセキュリティが MFP に求められていくことは間違いないと考えています。

コニカミノルタは自社開発のプリントセキュリティ機能に三菱電機グループの情報システム事業の中核会社であるMDISからライセンス提供を受けた文書利用許可管理機能を組み込むことにより、ファイルレベルのセキュリティから紙出力、FAX 受信、スキャンまでのセキュリティを実現しました。

今回の提携を端緒として、コニカミノルタは、他社に先駆けてドキュメントセキュリティ分野で、新たな価値あるソリューションのご提供を開始いたします。

1. 事業の概要

今回の提携により開始される情報セキュリティ分野での事業概要は以下のとおりです。

製品名 : PageACSES / PageACSES PRO

発売時期 : 2004年12月初旬

価格 : PageACSES : 350,000円 / PageACSES PRO : 980,000円

販売チャネル : コニカミノルタビジネスソリューションズ株式会社が販売。

「PageACSES / PageACSES PRO」は10月20日～22日、東京ビックサイトにて開催される「Security Solution 2004」の三菱電機グループブースにて御覧頂けます。

2. 両社提携の狙い

【市場環境】

05年4月1日より罰則規定を伴って完全施行される「個人情報保護法」を控え、5000件以上の個人情報を持っている企業は、人の管理、ポリシーの策定というソフトの面だけでなく、ITを使った現実的な情報漏洩対策が求められてきています。それにともない、ITの世界ではかなり強固な情報漏洩ソリューションが開発されてきました。その一方、電子情報は紙に出力された時点で追跡不可能となり、紙ベースの情報からの情報漏洩に対しては効果的な手が打たれていませんでした。ITの対策が完成されるにつれ、紙ベースのドキュメントに管理の対象が移ってきています。

【主な販売対象】

- 社内で公開、共有が必要な特定重要データ（機密情報）の外部流出を防ぎたい企業、例えば
 - 個人情報保護法の本格施行に対応に必要な個人情報を有する企業
 - ISMS やプライバシーマーク取得/取得予定企業
 - ICカードを導入/導入予定企業
- 業種・職種では、
 - 取り扱う個人情報が非常に多い、金融、医療、中央官庁・自治体、通信分野 等
 - 社内で機密性の高い文書を取り扱う、人事部、経理部、開発部、監査部 等

【コニカミノルタの狙い】

コニカミノルタでは、ただ単に機器のセキュリティだけを提供するだけでなく、電子文書ファイル作成から、公開、管理、それに伴う出力まで、生成から出力まで、トータルでのドキュメントライフサイクルに対してセキュリティソリューションを提供できる事となります。この製品をもとに、より発展した形のドキュメントセキュリティ領域への事業展開を目指しております。

【MDIS の狙い】

MDISでは、電子ドキュメントにとどまらず、入出力を含めた紙ドキュメントのセキュリティ対策までをカバーする事が可能となり、他社IT製品との差別化を図る事が出来るようになります。電子から紙まで一貫したドキュメント権限管理の実現により、実効性の高いドキュメントセキュリティソリューションのご提供を目指します。

【提携のビジョン】

このような両社の狙いの下、セキュリティソリューションのリーディングカンパニーであるMDISとMFP、フルカラープリンティングシステムで高い技術力を持つコニ

カミノルタとが提携することにより、両社およびそのグループ会社のシナジーを活用して、あらゆる業種のお客様に最適なセキュアドキュメントソリューションを提供することが可能となります。

3 . PageACSES 及び PageACSES PRO の特長

1) 「非接触 IC カードを使った本人認証、親展印刷、FAX、スキャン」採用により簡単な操作でセキュリティがかけられます

本人認証のため、非接触 IC カードを採用することによりストレスなく、パソコンの操作から印刷物の取り込み、FAX やスキャンドキュメントの取り出しが可能になります。また、社員証やメンバーズカードに多く採用されている Felica に対応しており、すでに Felica を使っている企業においては、そのカードをそのまま登録することにより、このシステムを稼働させることが可能になり、あらたにカードを社員に配るという必要がありません。また、その登録も、管理者用ソフトとして標準で登録用のツールを提供しており、比較的簡単にカードを登録することができます。

2) 面倒なサーバー設定などの作業は必要ありません。最小システムでは PageACSES を MFP およびネットワークに接続するだけで基本的な設置は終わりです。

PageACSES はファイル利用許可のしくみから MFP の制御まで、オールインワンのボックスになっており、設置はつなぐだけ、ユーザーはクライアント PC 側のソフトのインストールおよびカードの登録、重要管理ファイル (PDF ファイル形式) の登録とかの各種登録作業を行うだけで運用を開始できます。(IP アドレスの設定など、基本的なネットワーク関連設定は事前にコニカミノルタでユーザーからの情報に従い事前設定いたします。)

3) 登録された重要文書ファイルごとに利用許可権が設定できます。(PageACSES PRO のみ)

個々の重要ファイルに対して、レベル別の閲覧可否、印刷可否設定ができます。たとえば、営業部の管理職は閲覧も印刷も可能であるが、営業部の一般社員は閲覧のみ、営業部以外の社員は閲覧も印刷もできないというような設定が可能です。

4) 情報漏洩の 80% は内部からという現実を踏まえ、ネットワークの域外では PageACSES 管理下の電子ファイルおよびデータは読めません。(PageACSES PRO のみ)

万が一、ファイルが持ち出された場合も、利用権の鍵情報は PageACSES が管理しているため、PageACSES にネットワークでつながっていない外部ではそのファイルは読めません。また、万が一、社内の人間に外部から VPN などネットワークに接続され、正規の IC カードで本人認証がされても、PageACSES に設定、接続された指定の出力装置でなければ印刷もできない仕組みになっていますので、社外にある他のプリンタに出力することはできません。

5) MFP のスキャン送信機能にセキュリティがかけられます。(PageACSES PRO のみ)

通常、MFP には scan to FTP や、e-mail や、インターネット FAX の機能が搭載されていますが、PageACSES はスキャン機能を使うと同時に強制的に画像ファイルを暗号化し、利用許可権を付与しますので、大量の紙文書が、MFP から外部へ送り出され、情報漏洩するという問題を防ぎます。

-----本件のお問い合わせ-----

報道関係：コニカミノルタホールディングス株式会社 広報グループ
〒100-0005 東京都千代田区丸の内 1-6-1(丸の内センタービルディング)
TEL：03-6250-2100 FAX：03-3218-1368

お客様：コニカミノルタビジネスソリューションズ株式会社
ドキュメントソリューションセンター
〒103-0023 東京都中央区日本橋本町 1-5-4
TEL：03-5205-7765 FAX：03-5205-7766

三菱電機インフォメーションシステムズ株式会社
ビジネスソリューション事業本部
セキュリティ・ネットワークソリューション営業部
〒108-0023 東京都港区芝浦 4 - 13 - 23 MS 芝浦ビル
TEL 03-5445-7766 FAX 03-5445-7787

以上

(別紙)

コニカミノルタビジネステクノロジーズ株式会社

所在地 〒100-0005 東京都千代田区丸の内一丁目6番1号 丸の内センタービルディング

代表者 取締役社長 太田 義勝

発足 2003年(平成15年)10月1日

資本金 500百万円

従業員数 連結従業員数 約22,000名

主な事業内容 事務用機械器具の製造及び販売。電子部品、通信機械器具等の電気・電子機械器具の製造及び販売。前各号に関連するデバイス、部品、材料等の製造及び販売。前各号に関連するソフトウェアの開発及び販売並びに情報処理・提供サービス業

三菱電機インフォメーションシステムズ株式会社

本社所在地 〒108-0023 東京都港区芝浦4丁目13番23号 MS芝浦ビル

代表者 取締役社長 笠井 鯉太郎

設立 2001年4月

資本金 26億万円

従業員数 2347名(2004年3月31日現在)

主な事業内容 情報システム企画設計・開発・製作並びに販売、ソリューションの提供。

詳細データは右記参照 <http://www.mdiss.co.jp/company/index.html>

コニカミノルタビジネスソリューションズ株式会社

本社所在地 〒103-0023 東京都中央区日本橋本町1丁目5番4号

代表者 代表取締役社長 川上 巧

発足 2003年(平成15年)10月1日

資本金 4億9,750万円

従業員数 3,209名(連結対象子会社含む)(2004年3月31日現在)

主な事業内容 デジタルフルカラーMFP・複写機、デジタルモノクロMFP・複写機、大判複合機・複写機/プロッタ、プリンタ、ファクシミリ、オフィスソリューション関連製品、アプリケーションソフトウェア、デジタル印刷機、ファイリング機器、ブックスキャナ/デジタルブックコピー、デジタルカメラ、インクジェットパーなどの国内における販売並びにサービス